

ecowebジオセル



ecoweb ジオセルは、高密度ポリエチレンを超音波溶着でハニカム状に成形したもので、砕石や高炉スラグや現場発生土などを充填し、拘束された支持地盤を提供する工法です。

「環境にやさしい技術を次世代のために ecoweb ジオセル」

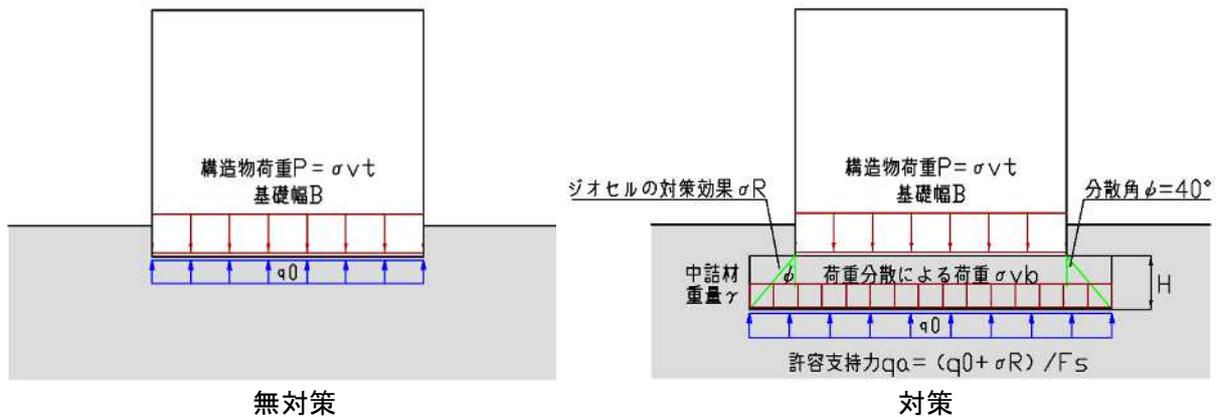
用途

- ① 構造物支持力対策(L型擁壁、補強土壁、もたれ式擁壁、重力式擁壁、ボックスカルバート)
- ② 輪荷重対策
 - A: 林道など(ダム管理道路、砂防工用&管理道路、風力・太陽光発電造成道路)
 - B: 駐車場など
 - C: 軟弱地盤工事用道路

機能

- ① 構造物荷重は、ジオセル層により分散効果が得られ、側方変位を抑え、支持力が向上します
- ② A: 路床 CBR3%以下において、路盤工としてジオセル層効果が得られ薄層で提供できます。
車両の輪荷重が分散され、また轍掘りが軽減されることにより走行性が向上します。
ガリ浸食による洗堀が軽減され、メンテナンスコストが低減できます。
- B: 軟弱地盤において、セメント改良に比べ経済性、施工性が向上します。
- C: 軟弱地盤上工事用道路において、ジオセル層の拘束効果により車両の走行を可能にします。

① 構造物荷重分散



② 輪荷重分散

